

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------|---|----------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス ハイタッチ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年 2月 16日 | | ～ 2026年 2月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 3 | (回答者数) 2 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年 2月 16日 | | ～ 2026年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 3月 9日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | 子ども・保護者からの満足度が高い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行のための利用が中心となっております。職員だけでなく高学年の児童等も含めて遊び相手になってくれる環境作りに取り組みすることで、安心して通える居場所作りに努めています。また、低学年と高学年が混ざって活動をするようになるため、活動内容を調整しながらどの年代の児童でも楽しめるように工夫しています。 ・子どもたち一人ひとりの行動観察や特性理解から入り、職員と個別の関わりから安心感を感じてもらえることから始め、段階的に集団活動への参加の機会を広げています。職員との関わりから他児との関わりにスムーズに繋がるよう遊びや活動内容を工夫しています。 | 保護者・併用先との情報共有等を密に行いながら、安心して楽しみながら過ごせる環境が作れるように今後も努めてまいります。 |
| 2 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 事業所の取り組み等の保護者への周知が不十分である。 | アンケート結果を踏まえて、活動や取り組みに対する周知がしっかりとできていないと感じる項目がいくつか見受けられました。児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行のための利用者が多く、在籍日数が短い事で事業所の取り組みがわからない事もあるかと思われます。大まかな内容になってしまっている事やSNS等での発信が不十分である事が要因であると感じています。 | SNSでの発信が不定期になってしまっているため、更新頻度を上げていながら活動や取り組みに関する詳細を周知できるようにしてまいります。また、SNS以外での発信にも力を入れてまいります。 |
| 2 | 高学年の児童が多いため、児童発達支援の子どもに対する安全面や精神面への配慮、活動の工夫が必要。 | 高学年の遊びに混ざった際などにケガ等をしてしまうリスクがあるため、一緒に遊びたいという気持ちを阻害しない様になしながら、より一層安全面に配慮していけるようにする事が課題となっております。また、活動においても理解力や運動能力等に配慮をした活動の立案・活動の充実が課題となっております。 | 小学生の児童には安全な関わり方等、年下の児童に対する理解をしてもらえるように都度話をしております。活動等ではルールを変更したりするなど参加がしやすいように工夫し、小学生たちと一緒に楽しめるような活動の立案に努めてまいります。 |
| 3 | | | |